

次世代がんプロフェッショナル養成プラン
(がん患者の治療・ケアを支える人材育成コース(インテンシブコース))

文部科学省の支援事業「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」に、昭和医科大学を含む8大学合同の「関東次世代のがん専門医療人養成プラン」事業が2023年6月に採択され、2024年度から大学院教育を中心としたがんプロフェッショナル養成をスタートいたします。

本コースを選択し、がんの治療・ケアとチーム医療に関わる所定の科目の履修とがんに関連した研究を行うと、科目履修修了時に「昭和医科大学がんプロフェッショナル養成コース 修了証」が授与され、皆さんにとって誇るべきキャリアとなります。奮っての参加を期待します。

教育プログラム・コースの概要

対象職種・分野	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、作業療法士、理学療法士、診療放射線技師等						
修業年限(期間)	2年						
養成する人材像	がん患者の治療・ケアを支える、チーム医療の実践あるいは新たながん治療法の開発・創薬への参画を希望する大学院生以外の医療スタッフ（インテンシブコース生）に対して、医系総合大学の昭和医科大学の特色を活かした一定期間の研修コースを履修することにより、多領域が連携協働するチーム医療を基盤とするがん患者のケアを実践できる医療人、あるいは基礎と臨床と繋ぐトランスレーショナルリサーチを積極的に実践し、新たながん治療法の開発・創薬を担う人材を養成する。						
修了要件・履修方法	医療に従事するインテンシブコース生（医師、看護師、薬剤師、作業療法士、理学療法士、診療放射線技師等）のチーム医療、あるいはがん治療法の開発・創薬に関する学習のニーズは、個別に多様であるため、大学院に含まれる科目などから、選択必修科目2科目以上（2単位以上）を履修したものを修了とする。						
履修科目等	◎は大学院科目、・は非大学院科目 <選択必修科目> 2単位以上（各1単位、2科目以上） ◎4大学院がんチーム医療(以下*を含む) *4大学院（昭和医大、東京慈恵会医科大、星薬科大、上智大）がんチーム医療ワークショップへの参加グループ討議、ロールプレイを組み合わせた問題解決型学習 ※2025年度は、昭和医科大学で実施。開催日は決まり次第ご連絡いたします。 *連携8大学で整備するE-ラーニング講義の受講(下記から1つ以上) がん患者の社会的サポートとサバイバーシップ 医療開発総論 新しい内科的治療モダリティとがん治療イノベーション がん免疫療法総論 1 CAR-T療法の基礎と臨床 *東京慈恵会医科大学、星薬科大学、上智大学で開講される授業（選択） *がん治療研究のための基本研究技法トレーニング演習 【医学研究科】 ◎共通科目 分子生命科学的解析法（先端がん治療研究所） ◎共通科目 生体の機能解析法（医科薬理学） ◎専攻科目 腫瘍内科学（がん関連学際領域を含む） 【歯学研究科】 ◎共通科目 生体の病理病態学的解析法（口腔病理学） 【薬学研究科】 ◎がん薬物療法学 ◎薬学的がんケア学 【保健医療学研究科】 ◎放射線腫瘍学 ◎放射線生物学 ◎がん看護学特論Ⅲ *がん看護学特論Ⅲを履修する場合は、さらに2科目以上を履修すること。 <自由選択学修> 任意・随時に選択・参加可能 ・がん治療を支える人材養成セミナー（年3回開催予定） ・がんデータ科学推進人材養成セミナー（年3回開催予定） ・がん治療イノベーション人材養成セミナー（年3回開催予定） ・大学病院がんセンターボード（乳腺、呼吸器、消化器、食道、週1回開催） ・がんゲノム・エキスパートパネル（がん研有明病院との共催、隔週開催）						
受入開始時期	2024年4月(科目等履修生として受入)						
受入目標人数 右記以上が望ましい	対象者	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	医学研究科	0	2	2	2	2	2
	歯学研究科						
	薬学研究科						
	保健医療学研究科						

詳細を知りたい方、関心がある方は下記までご連絡ください。

木内 祐二 特任教授 (ykiuchi@med.showa-u.ac.jp)